

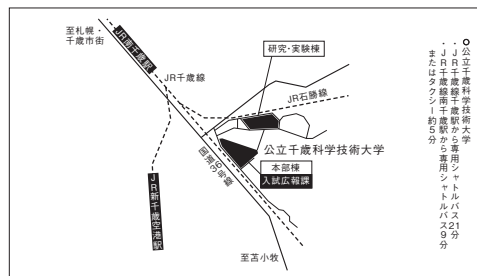
公立千歳科学技術大学

☎066-8655 北海道千歳市美々758-65 入試広報課 ☎0123-27-6011

沿革

1998(平成10)年、千歳科学技術大学(光科学部)開学。
2008(同20)年総合光科学部に改組、2015(同27)年理
工学部に名称変更。2019(同31)年、公立大学法人化。

●学長 川瀬 正明



○公立千歳科学技術大学
・J 向千歳駅千歳駅から専用シャトルバス1分
またはタクシー約5分



情報システム工学科は、情報システム、情報通信ネットワーク、情報社会・倫理、コンピュータおよび情報処理、マルチメディア表現・技術を学びます。専門知識と総合力に基づく問題解決力を身につけ、プロジェクトの企画・提案・開発ができる技術系リーダーを育成します。

●学科組織

- 理工学部
 - 応用化学生物学科 80
 - 電子光工学科 80
 - 情報システム工学科 80

※各学科への配属は、第2学年時に行います

大学GUIDE

千歳市が出資し、民間の学校法人が運営する公設民営の理工系私立大学として1998年に開学。テクノロジーの発展とともに学びのフィールドを広げ、2015年には理工学部を設置。2019年4月に公立大学法人になりました。

理工学部では、自然科学の基礎研究を担う「理学」と、着想やアイデアを具現化する技術を磨く「工学」を融合させ、基礎から応用まで横断的に学びます。入学後の1年間は学科に分かれず、9つの領域(応用化学/生物工学/医用工学/応用物理学/電気電子工学/情報通信工学/情報工学/ソフトウェア工学/サービス科学)を幅広く学びます。理工学の基礎を身につけるとともに、自分が興味・関心を持てる分野を見極めていきます。

応用化学生物学科は、化学と生物学を軸に、素材、医療、食品、環境などの多様な分野に役立つ応用力を養います。実験・実習や卒業研究を通して、幅広い知識と柔軟な思考、コミュニケーション能力を身につけます。

電子光工学科は、電子工学の基本から光テクノロジーの専門知識までを学びます。電気電子、情報通信、ロボット技術、AIなど、産業の発展や社会生活の支援に役立つ「ものづくり」「システムづくり」を創造する能力とスキルを養い、実践力を身につけます。

CAMPUS情報

キャンパスは27万平方メートルの広さがあり、美しく豊かな自然に囲まれています。空気中の塵を排除した環境で研究ができるクリーンルームやナノレベルでの観察ができる電子顕微鏡を備えた顕微鏡室、さまざまな物質の構造を調べる化学分析室や物性実験室、映像コンテンツを制作するメディアラボなど高度な研究に対応できる施設・設備が整っています。

卒業後の進路

2019年3月卒業生の就職率は99.2%。高い就職率は、「理工学」が求められている証です。「理工学」のフィールドで質の高い人材を育む環境を整えている公立千歳科学技術大学は、「就職に強い」という社会的評価を得ています。

主な就職先 ALSOK、アルファシステムズ、NTT-ME、エグシオテック、エム・ソフト、北日本電線、三幸総研、セントラル警備保障、つうけん、DIC北日本ポリマ、ドコモCS北海道、東芝メモリ、日本アイビーエム・ソリューション・サービス、日本コムシス、日本精機、日立情報通信エンジニアリング、古河C&B、ホクレン肥料、ホシザキ北海道、三菱電機ビルテクノサービス など

入試・FILE

- 一般選抜(前期、公立大中期)/大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書
- 総合型選抜/志望理由書、小論文、調査書、eラーニング、面接試験、スクーリング
- 学校推薦型選抜(学校推薦型A:千歳地区、学校推薦型B:全国)/自己推薦書、学校長推薦書、調査書、小論文、基礎学力試験、面接

大学ガイド請求

大学ホームページでデジタルパンフレットの閲覧ができます。大学資料はテレメールから請求してください。(HP) <https://www.chitose.ac.jp>